

事業者向け 令和4年度 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	1時間に2から3名の児童を受け入れているためスペースは確保できていると感じる。
	②	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	利用者1名に対し指導員1名が対応する個別療育を行っており、小グループ活動においても同様に対応している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	換気を目的とし、出入口に網戸等を設置しているため多少の段差があるが、室内は全てバリアフリー化している。見渡す際、死角がないような空間になっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	毎日職員のミーティング時間を必ず設けており、目標設定と振り返りに努めている。それぞれが担当した際の様子を共有する時間が確保されプログラムだてに役立っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	100%	0%	例年通り、第三者の方(大学教授・小児科医の先生)に見ていただく機会(療育内容の助言、実態の把握等)はあるが、外部評価と言う形では行っていない。検討中。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	40%	60%	0%	業務が多忙になるにつれ一斉研修時間の確保が困難になってしまった。個別にオンラインでの外部研修に参加している。一斉研修の時間を設けられるよう工夫していきたい。参考文献や研修資料等を置き、いつでもみられるように工夫している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	面談・体験時のフェイスシートやアセスメントシート、JSIRやvineland-IIを活用しながら行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	JSIRやvineland-IIを活用している。WISC-IVやVも参考にしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	日々のミーティング時にそれぞれの専門的観点から意見を出し合いプログラム立案の参考としている。小グループ活動も増え話し合う機会もより増えた。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	ミーティングでの情報をもとにプログラムを立案している。担当制ではないので、指導員全員で支援にあたっていると思う。児童が好む活動は繰り返し行うことがある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%	0%	それぞれの曜日や休暇によって支援の提供体制に変更がないため、応じた課題の提供はしていないが、長期休暇においては利用者の生活環境に変化(活動量の低下など)がでてくるため、様子等をみながら提供している。少しずつ小グループで行う活動も増えてきた。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	日々のミーティングは必ず支援開始前に行っている。前日の支援内容の振り返り、当日の支援内容の確認など具体的にできている。グループ活動を行う際は担当者間で打合せしている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	記録とともに振り返りながら、担当者やその他の職員で意見を交えながら話し合っている。翌日のミーティング時においても、前日の支援内容の振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	サービス提供記録と別にヒヤリング内容や職員間のミーティング内容に基づき紙ベースで記録しており、日々の検証・改善に活用している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	80%	20%	0%	送迎を保護者をお願いしており、当日の支援内容を伝えるだけでなく、日々の児童の様子や、幼・保育園、学校での様子等もヒアリングし、ニーズも把握しながら判断している。フィードバック時に伝えてくれることが多い。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	80%	20%	0%	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	0%	20%	80%	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	60%	20%	20%	保護者を介して行ったことはあったが対象数は少ない。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	0%	100%	非該当
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0%	60%	40%	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	0%	100%	求められたこともなく、提供したこともない。今年度も移行したケースがない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	80%	20%	0%	近隣地域の主催する研修会に積極的に参加するようにしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	個人情報の観点等から特別設けることはしていない。兄弟や姉妹とのふれあいはある。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	40%	60%	わからない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	お迎え時に必ずフィードバックをおこなっているため、その際に伝えることができていると指導側は思っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	80%	20%	0%	支援後のフィードバック時に求められることもあり、ご自宅でできる活動を伝えている。内容の質として具体的に提示できるよう努力していきたい。コロナも落ち着いてきていることもあり、昨年度に比べると伝える頻度は減ったと思います。
保	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	それぞれ契約時に資料を元に伝え、フィードバック時に請求書も踏まえ説明している。契約時、時間をかけて行っているように感じる。

護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	支援後のフィードバック時に行っているが、相談内容によっては対応する職員を変えるなど、適切に応じている。 個人での対応が難しいケースがあり、その場合は児発管等をお願いしている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	現状は難しいと感じる。 同じ時間帯のご利用者同士で話している機会がみられています。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	何か相談があれば都度迅速に対応するように努めている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	60%	40%	0%	イベント時の様子をHPのブログや連絡網アプリ等で活動をアップしているが、今年度は滞ってしまうことがあった。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	個人情報の観点から困難であると考えられる。求められていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%	0%	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	80%	20%	0%	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	日々のミーティングの中でも注意喚起が促されている。 マニュアルを確認している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	体験・面談時、契約時にアレルギー等について保護者に確認し記録に残し、イベント時等にも確認している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	作成したことがある。